

事務事業名 ふれあいいきいきサロン補助事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：1754

施 策：	15	地域福祉の推進	財務コード	01030101-24-141
基本事業：	01	地域で支えあい、助けあう仕組みづくり	担当部	健康福祉部
基本事業の 成果指標	身近な近所づきあいができている市民の割合 地域内の助けあいによって見守られている人の数 災害等が発生した際に支援を必要とする人が近くにいることを認識してい る市民の割合		担当課	生活福祉課
			担当係	地域福祉担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成16年度　～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市社会福祉協議会			筑紫野市社会福祉協議会が実施する、ふれあいいいききサロン事業に対して補助を行う。 ふれあいいいききサロンは、地域住民が気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」を行うためのものであり、高齢者サロン、障がい者サロン、子育てサロンが実施されている。（障がい者サロンは休止中） 本事業は、ふれあいいいききサロン推進のため、ボランティア活動保険、講師謝金、費用弁償の一部を補助している。 活動助成金算出方法 活動運営費12,000円＋開催回数×2,000円（上限6万円） その他にも、サロンへの訪問支援、用具の貸し出し、サロン連絡会等を行っている。						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
実施する事業により、高齢者等が住み慣れた地域でつながりや支え合いが生まれ、生きがいや社会参加意欲を高めることができる。									
4．成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
サロン開催回数		回	1,805	2,096	2,100	2,100			2,100
サロン参加者数（延べ）		人	24,927	32,833	30,000	33,000			33,000
5．コスト									
事業費		計	千円	2,352	2,534	2,500	2,663		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
		一般	千円	2,352	2,534	2,500	2,663		
正職員人工数		人工	0.02	0.02	0.02	0.02			
正職員人件費		千円	155	156	160				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	2,507	2,690	2,660	2,663			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
○あがっている ●どちらかといえばあがっている ○あがっていない（停滞・低下）		指標A・B＜状況＞ 開催回数、参加者数ともに増加している。 ＜原因＞新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2、3年度と大幅に減少していたが、令和5年度はコロナ前の水準以上の実績となった。							
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり						
成果向上余地	小さい								
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持　○見直し　○廃止　○事業終了			
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					■備考・特記事項 or 進行管理欄				
歩いて行ける地域の公民館で開催する「ふれあいいいききサロン」。平成9年に市内最初の高齢者サロンが始まって以来、各地域に広がり、平成16年度から補助を行っている。									